

農 政 課

平成 30 年 5 月 31 日現在における平成 29 年度の予算及び事務事業の執行状況について、定期監査を実施したのでその結果について概要を述べる。

1 職員の配置状況

当課の職員は課長 1 人、農政政策係 5 人、担い手支援係 4 人、畜産係 3 人、耕地係 4 人の計 17 人である。

このほかに農業政策係に臨時職員 3 人、担い手支援係に臨時職員 2 人、耕地係に臨時職員 1 人が配置されている。

2 予算の執行状況

当課に係る歳入は、予算現額 4 億 1,410 万 1,000 円に対し、調定額 3 億 9,065 万 7,555 円、収入済額 3 億 8,750 万 5,555 円で、収入率は対予算 93.6%、対調定 99.2%となっている。

収入済額の内訳は、分担金及び負担金 192 万 744 円（県営ため池整備事業分担金、土地改良施設維持管理適正化事業拠出金、農地・農業用施設災害復旧事業地元分担金）、使用料及び手数料 247 万 1,040 円（生活改善センター使用料、農畜産物処理加工施設使用料、行政財産目的外使用料ほか）、県支出金 3 億 1,302 万 1,906 円（中山間地域等直接払制度推進事業補助金、米生産調整推進事業補助金、経営体育成交付金事業補助金、農業・農村活性化推進施設等整備事業補助金、環境保全型農業直接支援事業補助金、農地中間管理事業補助金、多面的機能支払交付金事業補助金、産地パワーアップ事業補助金、新規就農総合支援事業補助金、多面的機能支払交付金事業委託金ほか）、財産収入 3 万 8,520 円（中山間ふるさと保全対策基金切替利息、肉用牛特別導入基金普通預金利息、肉用牛規模拡大事業基金普通預金利息）、寄附金 378 万 9,276 円（共進地区ポンプ交換改修費用寄附ほか）、諸収入 4,976 万 4,069 円（畜産基盤再編総合整備事業地元負担金、資源リサイクル畜産環境整備事業事業参加者負担金、水田高度利用化対策基金廃止残金受入、畜産基盤再編総合整備事業地元負担金（平成 28 年度分）、農地中間管理事業業務委託費ほか）、市債 1,650 万円（農業債（村づくり整備支援事業）、農地債（県営ため池整備事業、県営用排水施設整備事業））である。

一方歳出は、職員の給与費を除く予算現額 7 億 5,599 万 1,000 円に対し、執行済額は 7 億 1,431 万 951 円で、執行率は 94.5%である。

執行済額の主なものは、次のとおりである。

（1）農業振興費

執行済額は 2 億 3,589 万 5,832 円で、臨時職員（生活改善センター指導員、事務補助員）の賃金 553 万 2,070 円、報償費 3 万 8,200 円（農業次世代人材

投資資金現地確認調査謝金、伊佐市認定農業者等審査会出會手当、伊佐ブランド認証伊佐米部会審査会出會手当)、需用費 445 万 6,189 円(消耗品費 135 万 6,626 円、燃料費 103 万 273 円、印刷製本費 10 万 8,000 円、光熱水費 174 万 6,694 円、修繕料 21 万 4,596 円)、役務費 42 万 8,039 円(通信運搬費 41 万 2,039 円、手数料 1 万 6,000 円)、委託料 77 万 9,652 円(菱刈生活改善センター合併浄化槽維持管理業務委託・消防設備点検委託ほか)、負担金補助及び交付金 2 億 2,443 万 6,284 円(むらづくり整備事業補助金、米生産調整推進事業補助金、野菜価格安定対策事業負担金、伊佐ふるさとまつり補助金、伊佐農業公社負担金、農業制度資金利子補給補助金、中山間地域等直接払制度交付金、経営体育成交付金事業補助金、大口地方卸売市場管理組合負担金、農業農村活性化推進施設整備事業補助金、新規就農者育成支援事業補助金、6 次産業化支援事業補助金、園芸振興事業補助金(かぼちゃ栽培助成事業補助金、金山ねぎ面積拡大事業補助金)、農地中間管理事業補助金、環境保全型農業直接支払交付金、産地パワーアップ事業補助金、農業用廃プラスチック類適正処理助成事業補助金ほか)などである。

(2) 畜産業費

執行済額は 6,513 万 8,006 円で、報償費 18 万円(全国牛削蹄競技大会出場報償ほか)、普通旅費 21 万 2,830 円、負担金補助及び交付金 6,474 万 5,176 円(伊佐市子牛購買者対策協議会負担金、子牛育成事業負担金、デーリィーサポートかごしま強化事業負担金、畜産基盤再編総合整備事業第 2 始良伊佐地区事業参加者負担金、資源リサイクル畜産環境整備事業参加者負担金、資源リサイクル畜産環境整備事業伊佐農業公社市負担金ほか)である。

(3) 農地費

執行済額は 3 億 6,778 万 7,560 円で、臨時職員の賃金 50 万 6,300 円、需用費 540 万 3,912 円(消耗品費 53 万 9,054 円、揚水ポンプ電気料の光熱水費 261 万 7,658 円、五女木ポンプ制御盤等修繕料 198 万 7,200 円、燃料代 26 万円)、役務費 32 万 4,520 円(金波田地区水路伐採作業員派遣手数料ほか)、委託料 847 万 6,200 円(目丸下池整備調査構想設計業務委託、大田春村揚水ポンプ進入路測量設計業務委託、河川占用許可更新図面作成業務委託、陣之尾(外 1 地区)用水路測量設計業務委託)、工事請負費 756 万 4,000 円(里地区用排水路整備工事、陣之尾地区用排水路整備工事、白木地区排水路整備工事)、備品購入費 251 万 4,400 円(共進地区菱刈中学校前ポンプ購入ほか)、負担金補助及び交付金 3 億 4,267 万 1,024 円(土地改良施設維持管理適正化事業負担金、県営農業農村整備事業負担金、多面的機能支払交付金市町村負担金、市単独土地改良事業補助金、農林漁業資金償還補助金(県営ほ場整備事業)、土地改良区施設維持管理助成事業補助金ほか)などである。

(4) 農道整備事業費

執行済額は 3,035 万 8,259 円で、役務費 60 万 1,290 円(補修作業員派遣手数料ほか)、委託料 955 万 9,280 円(広域農道維持管理業務委託、広域農道除草業務委託)、使用料及び賃借料 18 万 7,896 円(重機借上料)、工事請

負費 1,781 万 9,000 円（鳥巢 1 号線農道舗装補修工事、広域農道荒田地区舗装補修工事、広域農道白木地区舗装補修工事）、農道等補修用原材料費 141 万 6,233 円（生コン代ほか）、農道台帳管理賦課金の負担金補助及び交付金 70 万 8,500 円などである。

（５）山村振興等農林漁業特別対策事業費

執行済額は 9 万 8,247 円で、需用費 2 万 9,677 円（布計多目的集会施設電気料）、役務費 1 万 3,570 円（手数料）、全国山村振興連盟負担金の負担金補助及び交付金 5 万 5,000 円である。

（６）水産業振興費

執行済額は 85 万 4,251 円で、需用費 14 万 1,588 円（消耗品費 12 万円、轟水門電気料 2 万 1,588 円）、委託料 4 万 8,600 円（轟公園魚道用調整樋門管理業務委託料）、川内川上流漁業協同組合運営補助金等の負担金補助及び交付金 65 万 4,063 円などである。

（７）農林施設災害復旧費

執行済額は 1,417 万 8,796 円で、役務費 52 万 1,640 円（災害補修作業員派遣手数料）、委託料 223 万 6,356 円（農地・農業用施設災害測量設計業務委託、広域農道崎山地区用地測量業務委託、標準積算システム鹿児島県版運用保守業務委託）、使用料および賃借料 35 万 4,240 円（重機借上料）、工事請負費 854 万 7,920 円（広域農道崎山地区道路単独災害復旧工事、川岩瀬九木山地区（道路）単独災害復旧工事、宮人田原地区（田）単独災害復旧工事、曾木吉松地区（田）単独災害復旧工事ほか）、災害補修用原材料費 108 万 7,840 円（生コン代）、備品購入費 142 万 5,600 円（農業土木積算システム用機器購入費）などである。

* 繰越明許費

繰越明許費の歳入は、予算現額 1 億 1,993 万 1,000 円に対し、調定額 1 億 1,854 万 5,000 円、収入済額 1 億 1,854 万 5,000 円で、収入率は対予算 98.8%、対調定 100.0%となっている。

収入済額の内訳は、県補助金の農林水産業費県補助金 1 億 1,854 万 5,000 円（畜産クラスター事業補助金）である。

一方歳出は、予算現額 1 億 4,467 万 6,000 円に対し、執行済額は 1 億 4,129 万 7,200 円で執行率 97.7%である。

執行済額の内訳は、畜産業費の執行済額 1 億 2,284 万円は畜産基盤再編総合整備事業負担金 429 万 5,000 円、畜産クラスター事業補助金 1 億 1,854 万 5,000 円、農地費の執行済額 324 万円は備品購入費 324 万円（共進地区築地ポンプ関連機器購入費）、農林施設災害復旧費の執行済額 1,521 万 7,200 円は工事請負費 1,521 万 7,200 円（広域農道白木地区（水路）単独災害復旧工事ほか）である。

3 事務事業の執行状況

当年度執行された主な事務事業は、次のとおりである。

事務事業名	執行済額（円）	事務事業の内容及びその効果						
むらづくり事業	16,370,000	<p>【事業内容】 自治会、地区単位で組織するむらづくり推進委員会・自治会を支援し、地域の課題解決を行う。</p> <p>【事業効果】 補助対象件数 74 件、補助対象組織数 67 組織</p>						
米生産調整推進事業	8,082,000	<p>【事業内容】 販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象に、その差額を交付することで、農業経営の安定と国内生産力の確保を図る。</p> <p>【事業効果】 食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持することを目的とした経営所得安定対策が設立され、対策の補償制度実施に必要な要件確認や推進活動を行い、消費者に支持される米作りに努め稲作農家の経営安定を図った。</p>						
野菜価格安定対策事業	128,007	<p>【事業内容】 市・農協・生産者が資金を造成し価格保証を実施する。</p> <p>【事業効果】 伊佐地域で生産される金山ねぎ・かぼちゃは国・県の価格安定に加入しているものの、対象となる基準値が高いため、価格補償の実施で生産者の経営安定と地域銘柄確立を図った。</p>						
農政団体等負担金・補助金事業	2,755,000	<p>【事業内容】 負担金：始良伊佐地域農政推進協議会負担金 伊佐農林高校農林業後継者育成協議会負担金 補助金：2017 伊佐ふるさとまつり</p> <p>【事業効果】 市内の農政関係機関の長及び生産者の代表者が一堂に会し、伊佐地域の農政推進の基本方針を協議策定し積極的に推進した。</p>						
伊佐農業公社運営費補助事業	6,903,000	<p>【事業内容】 負担金：公益社団法人伊佐農業公社負担金</p> <p>【事業効果】 今後の伊佐の農業の核として農地保有合理化事業、農作業受委託事業、後継者育成事業を実施。また伊佐堆肥センターも公社の 1 事業として運営している。これらに必要な運営経費を助成した。</p>						
農業制度資金利子補給事業	1,374,456	<p>【事業内容】 農業経営改善を図るために必要な農業制度資金（農業近代化資金・畜産特別資金等）を借入れた時に発生する利子の助成を行う。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">農業近代化資金</td> <td style="text-align: right;">848,700 円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">農業振興資金</td> <td style="text-align: right;">155,036 円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">農業経営基盤強化資金</td> <td style="text-align: right;">319,288 円</td> </tr> </table>	農業近代化資金	848,700 円	農業振興資金	155,036 円	農業経営基盤強化資金	319,288 円
農業近代化資金	848,700 円							
農業振興資金	155,036 円							
農業経営基盤強化資金	319,288 円							

		<p>農業経営基盤強化資金 10,077 円 大家畜経営維持緊急支援資金ほか 41,355 円</p> <p>【事業効果】 農業を営む経営意欲のある者の負担軽減を図ること で、さらなる農業経営改善を図った。</p>
生活改善センター管理運営事業	5,338,952	<p>【事業内容】 利用者の農産物加工技術の習得、並びに農村生活の改善に関する研修及び利便に供するための施設管理を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大口生活改善センター 3,302,737 円 ・菱刈生活改善センター 2,036,215 円 <p>【事業効果】 利用者の加工技術の習得に役立った。</p>
中山間地域等直接支払制度	105,067,479	<p>【事業内容】 平地に比べ自然的・経済的・社会的条件が不利である中山間地域において、協定に規定した活動内容、交付単価によって交付金を交付する。 (62 協定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 交付金 104,241,479 円 (国 52,120,730 円 県 26,060,352 円 市 26,060,397 円) ・ 推進費 826,000 円 <p>【事業効果】 農業生産の維持を図り、耕作放棄地の防止、水源涵養機能、洪水防止機能等の多面的機能の確保を実施した。</p>
経営体育成交付金事業	481,000	<p>【事業内容】 新規就農者、集落営農組織など意欲のある地域の中心となる経営体が、経営規模の拡大や経営の多角化を図っていくために必要な農業用機械の整備等を支援する。 (1 経営体)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 融資主体型補助金：事業費 1,733,400 円 (国 481,000 円 融資 500,000 円 その他 752,400 円) 補助金 3,152,000 円を平成 30 年度へ繰越 <p>【事業効果】 1 経営体の融資による機械等の導入を支援した。</p>
大口地方卸売市場管理組合事業	990,000	<p>【事業内容】 卸売市場管理組合負担金</p> <p>【事業効果】 大口地方卸売市場管理組合の適正な管理を行った。</p>
農業農村活性化推進施設整備事業	6,247,000	<p>【事業内容】 農協・農業公社・農業者団体組織等が行う農業機械導入や施設整備等に要する経費に、県が予算の範囲内で助成を行う。</p> <p>【事業効果】 営農組織（3 経営体）の作業効率が向上した。</p>
新規就農者育成支援事業	13,505,400	<p>【事業内容】 伊佐市内で次世代を担う農業者となることを志向する者に対し、就農直後の経営独立を支援する資金を助成する。 農業次世代人材投資金（経営開始型）：給付対象新規就農者 9 人</p> <p>【事業効果】 新規就農者等を増やし農業経営の推進を図った。</p>

人・農地プラン作成事業	1,478,069	<p>【事業内容】 地域を中心とする経営体、そこへの農地集積、中心となる経営体以外の農業者を含めた地域農業の在り方等を記載した「人・農地プラン」を見直す。</p> <p>【事業効果】 集落・地域が抱える人と農地の問題解決のため、未来の設計図となる人・農地プランを、それぞれの集落・地域が話し合いにより作成及び見直しをすることを支援した。</p>
6次産業化支援事業	1,087,000	<p>【事業内容】 農林水産物の生産から加工・流通及び販売をするための施設整備を行う農林水産業者に対して、6次産業化を支援し、農林水産物の高付加価値化を促進し、地域経済の活性化を図るため、対象経費の1/2以内（上限100万円）を補助する。 6次産業化支援事業補助金：2件 （100万円×1件・8.7万円×1件）</p> <p>【事業効果】 新商品の開発や販路開拓・拡大を図り加工販売できれば、生産意欲を高める効果が見込まれ新しい形の農業形態に繋がるため、市広報紙に掲載し推進した。</p>
園芸振興事業	2,171,000	<p>【事業内容】 伊佐ブランドとして高い評価を得ている金山ねぎ・かぼちゃ等の園芸作物の更なる振興を図り、関係機関との連携で新規耕作者・生産面積拡大の一体的な推進を図る。 金山ねぎ面積拡大事業：5件 かぼちゃ新規栽培助成事業：15件</p> <p>【事業効果】 品質向上及び生産量を確保し、販路拡大による農業所得の向上を図った。</p>
農地中間管理事業	23,622,219	<p>【事業内容】 高齢農家等が農業をリタイヤし農用地を農地中間管理機構を介して中心経営体へ貸し出す場合に交付される県補助金の事務委託事業。 地域集積協力金：3地区 合計面積：23,640a 経営転換協力金：27名 合計面積：1,743a</p> <p>【事業効果】 県地域振興公社が設置する農地中間管理機構が行う農地集積促進事業の事務について、業務委託契約を締結し受託、事業実施者に県から交付される補助金を受け入れ交付した。</p>
環境保全型農業直接支払交付金事業	24,178,857	<p>【事業内容】 農業者で組織する団体等が、化学肥料や化学合成農薬を原則5割以上低減する取り組みと、併せて行う緑肥の作付けや有機農業の取り組みなど、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を支援する。 対象件数：12件 対象面積37,242a</p> <p>【事業効果】 地球環境にやさしい農業への取り組み、付加価値の高い農作物の栽培方法への取り組みなどを広域的に推進できた。</p>

産地パワーアップ事業	14,961,000	<p>【事業内容】 産地としての収益力強化に向けた取り組みを支援する。農業機械をクレジット会社が購入し、リース契約により担い手農家に農業機械をリースする。（国庫補助金額は農業機械の本体価格の1/2） 担い手農家：1 有限会社</p> <p>【事業効果】 地域の担い手に農地利用集積や機械作業集約を図ることで省力化・低コスト化を推進した。</p>
畜産関係負担金・補助金事業	20,513,120	<p>【事業内容】 畜産農家に対する優良雌牛の保留・導入を促進することで伊佐市産子牛の銘柄確立を推進する。また規模拡大を希望する畜産農家への支援を行い畜産経営の安定化を図る。 伊佐市特定優良種雌牛保留導入事業：補助対象 134 頭 伊佐市牛舎施設設置事業：補助対象 6 件</p> <p>【事業効果】 畜産関係各種協議会等に参加し、関係機関と一体となった畜産振興のための取り組みを進めるとともに、畜産共進会や畜産振興大会等の開催により畜産農家の経営意識の高揚を図った。</p>
畜産基盤再編総合整備事業	25,750,000	<p>【事業内容】 鹿児島県地域振興公社が事業主体となり、事業参加農家の草地や飼料畑等の造成・整備と畜舎、堆肥舎等の整備を行う。整備後、当該施設は事業参加者に譲渡される。 平成 29 年度事業参加者 3 戸 国 50% 以内 県 22.5% 以内</p> <p>【事業効果】 周辺農家との有機的な結合のもとに畜産生産の核となる経営体を創出することにより、畜産主産地の形成促進を図った。</p>
資源リサイクル畜産環境整備事業	18,394,660	<p>【事業内容】 総合的な畜産経営の環境整備を行い、家畜排せつ物等の地域資源リサイクルシステムを構築することで、畜産経営に起因する環境汚染の防止と畜産経営の合理化に資する。</p> <p>【事業効果】 伊佐農業公社が運営する堆肥センターの堆肥は、年々、市内耕種農家からの需要が高まっており、春先の堆肥散布時期には製品（堆肥）が不足する状況であったが、製造した堆肥を保管する製品保管庫を建設し堆肥附則を解消、更なる堆肥利用拡大に対応できるように努めた。</p>
農地管理事業	25,354,578	<p>【事業内容】 農業経営に欠かすことの出来ない農道・用水路等の小規模な基盤整備により、農家の生産意欲及び農業所得の向上に寄与する。 大田地区及び共進地区の揚水ポンプ電気料、農業施設損害賠償責任保険料、協議会等の負担金等を支出した。</p> <p>【事業効果】 小規模な農道・用水路等の基盤整備を行い、農家の生産意欲及び農業所得の向上に寄与した。</p>

<p>県営農業農村整備事業</p>	<p>14,000,626</p>	<p>【事業内容】 県営事業の事業費負担、土改連特別賦課金、県営農村地域防災減災事業負担金（ため池改修：木崎上池地区、用排水施設改修：五反田地区・水車地区） 【事業効果】 規模の大きい土地改良事業において、災害を起こす恐れのある農業用施設を改修することでこれを未然に防止または最小限にとどめた。</p>
<p>多面的機能支払交付金事業</p>	<p>202,655,590</p>	<p>【事業内容】 過疎化、高齢化、混住化により集落機能が低下する中、地域共同による農地・農業用水等の資源の保全管理活動と、施設の長寿命化のための活動を行う集落に支援を行う。 負担金：多面的機能支払交付金 農地維持・資源向上（共同） 36組織 資源向上長寿命化 20組織 【事業効果】 農地・農業用水等の資源の保全管理や施設の長寿命化のための活動を支援できた。</p>
<p>ほ場整備事業</p>	<p>125,022,566</p>	<p>【事業内容】 県営ほ場整備事業の債務負担分の償還助成と、土地改良区が管理する農業用施設の中で、公共的役割を持つ農道や用排水路等の農業用施設維持管理費の一部について助成することで施設の機能維持を図る。 土地改良区施設維持管理助成事業 市内土地改良区 9件 農林漁業資金償還金（県営ほ場整備事業） 14件 【事業効果】 農業用施設の適正な維持管理に努められた。</p>
<p>農道維持管理事業</p>	<p>30,358,259</p>	<p>【事業内容】 農道の維持管理を行い、生活道路としての通行の利便性及び農業の生産性の向上を図る。 広域農道維持管理業務委託 3件 広域農道除草業務委託 7件 【事業効果】 広域農道の適正な維持管理に努められた。</p>
<p>農地・農業用施設災害復旧事業</p>	<p>14,178,796</p>	<p>【事業内容】 梅雨時期の雨や台風の発生で自然災害が生じた場合、国や市が一定の要件に該当する災害復旧の工事に係る経費を補助する。 農道単独災害復旧工事 3件 水路単独災害復旧工事 4件 農地単独災害復旧工事 2件 【事業効果】 自然災害発生箇所を現状復旧できた。</p>

* 繰越明許費

事務事業名	執行済額 (円)	事務事業の内容及びその効果
畜産基盤再編 総合整備事業	4,295,000	<p>【事業内容】 鹿児島県地域振興公社が事業主体となり、事業参加農家の草地や飼料畑等の造成・整備と畜舎、堆肥舎等の整備を行う。整備後、当該施設は事業参加者に譲渡される。 国 50%以内 県 22.5%以内 事業参加者 1戸</p> <p>【事業効果】 周辺農家との有機的な結合のもとに畜産生産の核となる経営体を創出することにより、畜産主産地の形成促進を図った。</p>
畜産クラスター事業	118,545,000	<p>【事業内容】 畜産農家をはじめとする地域に存在する各関係者が有機的に連携・結集した畜産クラスターを構築し、地域の中心的な経営体の収益性の向上の取り組みに必要な畜舎、堆肥舎等の施設整備及び飼料収穫機器等のリース等を支援する。 事業参加経営体 2戸</p> <p>【事業効果】 中心的な経営体の施設整備を支援し、飼養頭数の増頭及び収益性の向上を図った。</p>
農地管理事業	3,240,000	<p>【事業内容】 農業経営に欠かすことの出来ない農道・用水路等の小規模な基盤整備により、農家の生産意欲及び農業所得の向上に寄与する。 共進地区築地ポンプ関連機器購入費</p> <p>【事業効果】 小規模な農道・用水路等の基盤整備を行い、農家の生産意欲及び農業所得の向上に寄与した。</p>
農地・農業用施設災害復旧事業	15,217,200	<p>【事業内容】 梅雨時期の雨や台風の発生で自然災害が生じた場合、国や市が一定の要件に該当する災害復旧の工事に係る経費を補助する。 水路単独災害復旧工事 3件</p> <p>【事業効果】 自然災害発生箇所を現状復旧できた。</p>

4 工事の執行状況

当年度に執行された主な工事は、次のとおりである。

補助単独の別	工事名	工事内容	契約金額 (円)	契約の相手方	契約の方法	着工年月日	完工年月日
単独	29 農耕第 2 号陣之尾地区用排水路整備工事	用排水路整備 L = 12.2m 横断暗渠工 H型 B 600-H 600 L = 12.2m 舗装復旧 t = 5 cm A = 20.6 m ² 置換盛土工 t = 70 cm v = 13.50 m ³	1,717,200 (変更分) 166,800 (合計) 1,884,000	(有)徳永電気水道設備	指名競争	H29.12.25	H30.3.1

単独	29 農耕第 4 号 里地区用排水 路整備工事	用排水路整備 L = 77.0m 落蓋側溝 B300-H300 L = 61.7m 落蓋側溝 B400-H400 L = 17.0m 集水枡 N = 1 基 アスファルト舗装 t = 5 cm A = 227.0 m ² 取付路盤工 t = 4 cm A = 102.0 m ²	4,493,264 (変更分) 484,736 (合計) 4,978,000	(有)小山金物 店	指名 競争	H30.1.15	H30.3.26
単独	29 農耕第 3 号 鳥巢 1 号線農 道舗装補修工 事	鳥巢 1 号線 舗装補修 L = 380.0m 舗装版剥取 t = 6 cm A = 2,276.0 m ² アスファルト舗装工 t = 5 cm w = 6.0~6.4m A = 2,276.0 m ² KAM 農道忠元線 舗装補修 L = 10.0m L 型カッター布 設替 L = 10.0m アスファルト舗装工 t = 5 cm w = 6.2m A = 62.0 m ²	8,748,000 (変更分) 296,000 (合計) 9,044,000	(株)藤井建設	指名 競争	H29.12.25	H30.3.19
単独	29 農耕第 5 号 広域農道白木 地区舗装補修 工事	舗装補修工 L = 100.0m 舗装版剥取 t = 6 cm、t = 11 cm A = 760.0 m ² 舗装工 t = 5 cm w = 7.6m A = 760.0 m ² 区画線工 外側線 L = 200.0m 中央線 L = 50.0m	3,402,000 (変更分) 289,000 (合計) 3,691,000	(株)國玉建設	指名 競争	H30.1.22	H30.3.7

単独	29 農耕第 6 号 広域農道荒田 地区舗装補修 工事	1 工区 L = 120.0m 舗装版剥取 t = 8 c m、t = 6 c m A = 846.0 m ² 舗装工 t = 5 c m w = 7.0m A = 846.0 m ² 農道補修工 A = 3.1 m ² 2 工区 L = 40.0m 舗装版剥取 t = 6 c m A = 275.0 m ² 舗装工 t = 5 c m w = 7.0m A = 275.0 m ²	4,935,600 (変更分) 148,400 (合計) 5,084,000	林建設(株)	指名競争	H30.1.22	H30.3.22
単独	29 農耕単災 第 1 号 広域 農道崎山地区 道路単独災害 復旧工事	道路復旧 L = 35.0m 矢板工 N = 13 枚 埋戻コンクリート v = 18.75 m ³ 側溝布設替 L = 15.0m 舗装復旧 A = 256.7 m ²	2,268,000 (変更分) 1,043,000 (合計) 3,311,000	(株)藤井建設	指名競争	H9.5.29	H29.7.18
単独	29 農耕単災 第 8 号 宮人 田原地区(田) 単独災害復旧 工事	農地復旧 L = 9.0m ブロック積工 A = 17.1 m ² 土羽工 A = 12.6 m ²	972,000	開成工業(有)	指名競争	H30.1.22	H30.3.14
単独	29 農耕単災 第 9 号 曾木吉 松地区(田)単 独災害復旧工 事	農地復旧 L = 7.0m ブロック積工 A = 11.9 m ² 土羽工 A = 34.3 m ²	961,200	(有)服部建設	指名競争	H30.1.22	H30.3.22

* 繰越明許費

補助 単独 の別	工 事 名	工 事 内 容	契約金額 (円)	契 約 の 相 手 方	契 約 の 方 法	着 工 年 月 日	完 工 年 月 日
単独	28 繰農耕第 1 号 広域農道 白木地区(水 路)単独災害 復旧工事	水路復旧 L = 70.5m モルタル吹付 t = 8 c m A = 1,000.0 m ² 水路布設替 600 型 L = 2.0m 工事用道路 L = 70.0m	12,225,600	(株)松本建設	指名競争	H29.5.15	H29.6.20

単独	28 農耕単災第17号 札木池（ため池）外2地区（水路）単独災害復旧工事	札木池： 張コンクリート t = 10 c m A = 23.0 m ² 階段工1式 取水施設工1式 宮人宮永： 既設水路布設替 L = 12.0m 木柵工 L = 9.0m 土羽工 A = 14.9 m ² 川岩瀬天立地区： フトン箆工 L = 18.0m 土羽工 A = 16.2 m ²	1,944,000	松永工業(株)	指名競争	H29.1.24	H29.4.14
単独	28 農耕単災第21号 平出水田中地区（水路）外1地区（道路）単独災害復旧工事	平出水田中地区： L = 6.0m 1号擁壁工 v = 3.8 m ³ 2号擁壁工 v = 2.2 m ³ 底盤コンクリート v = 1.2 m ³ 淵辺森山地区 L = 4.0m 木柵工 L = 8.0m A = 7.0 m ²	1,047,600	(株)藤井建設	指名競争	H29.1.31	H29.4.14

5 委託の執行状況

当年度に執行された主な委託業務は、次のとおりである。

補助単独の別	委託事業名	契約金額 (円)	契約の相手方	契約の方法	契約の期間
単独	伊佐市菱刈生活改善センター合併浄化槽維持管理業務委託	453,600 (1,134,000)	(有)大口・伊佐清掃社	随意契約	H29.4.1 ～H31.9.30 (長期契約)
単独	29 農耕委託第12号 目丸下池整備調査構想設計業務委託	5,895,000	大福コンサルタント(株)	指名競争	H29.10.17 ～H30.3.20
単独	29 農耕委託第13号 大田春村揚水ポンプ進入路測量設計業務委託	1,566,000	(株)狩行測量	指名競争	H30.2.5 ～H30.3.28
単独	29 農耕委託第1号 広域農道維持管理業務委託（1工区）	853,200 (変更分) 226,800 (合計) 1,080,000	(有)鮫島建設	指名競争	H29.5.15 ～H30.3.31
単独	29 農耕委託第2号 広域農道維持管理業務委託（2工区）	838,080 (変更分) 253,920 (合計) 1,092,000	(有)小山金物店	指名競争	H29.5.15 ～H30.3.31

単独	29 農耕委託第 3 号 広域農道維持管理業務委託（3 工区）	831,600 （変更分） 220,400 （合計） 1,052,000	(有)廣憲建設	指名競争	H29.5.15 ～H30.3.31
単独	29 農耕委託第 8 号 広域農道除草業務委託（4 工区）	1,090,800	(有)瀬崎建材	指名競争	H29.7.10 ～H29.8.21
単独	29 農耕委託第 9 号 広域農道除草業務委託（5 工区）	1,090,800	(有)徳永電気水道設備	指名競争	H29.7.10 ～H29.8.21
単独	平成 29 年度標準積算システム鹿児島県版運用保守業務委託	553,716	鹿児島県土地改良事業団体連合会	随意契約	H29.4.1 ～H30.3.31
単独	29 農耕災委託第 2 号 農地・農業用施設災害測量設計業務委託	1,404,000	(株)狩行測量	指名競争	H29.10.31 ～H30.1.18

6 負担金補助及び交付金等の支出状況

当年度に執行された主な負担金や交付金は次のとおりである。

団体名	事業名	負担金額等 (円)	事業内容及びその効果
公益社団法人 伊佐農業公社	伊佐農業公社運営費補助事業 (伊佐農業公社負担金)	6,903,000	今後の伊佐の農業の核として農地保有合理化事業、農作業受委託事業、後継者育成事業等を進めている。また平成 21 年度稼働の伊佐広域堆肥センターも公社の 1 事業として運営する。
中山間地域 (62 集落協定)	中山間地域等直接支払制度 (中山間地域等直接支払交付金)	104,241,479	中山間地域などの農業生産条件が不利な地域が農業生産の維持を図り、耕作放棄地の防止、水源涵養機能、洪水防止機能等の多面的機能の確保を目的として実施する。
大口地方卸売市場管理組合	大口地方卸売市場管理組合管理事業(大口地方卸売市場管理組合負担金)	990,000	生鮮食料品等の卸売のために開設された市場で、管理組合の事務を共同処理するために必要な経費の一部を負担し、継続的な運営を図る。
農業者組織 (12 団体)	環境保全型農業直接支払交付金事業	24,178,857	農業者の組織する団体等が行う地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動について支援する。
北さつま農業協同組合	畜産関係負担金・補助金事業 (子牛育成事業負担金)	1,793,000	肉用牛繁殖農家で分娩した子牛を離乳後、JA 子牛育成舎で育成することにより、農家の投資抑制並びに繁殖雌牛の増頭、生産性の向上及びコスト低減を図る。

鹿児島県地域振興公社	畜産基盤再編総合整備事業 (第2始良伊佐地区事業参加者負担金)	25,750,000	飼料基盤の開発整備や農業施設の整備を行い、周辺農家と有機的な結合のもとに畜産生産の核となる経営体を創出することで、畜産主産地の形成促進を図る。
鹿児島県地域振興公社	資源リサイクル畜産環境整備事業(資源リサイクル畜産環境整備事業参加者負担金)	9,681,400	同事業における事業参加者の負担金で、市が雑入で受け入れ、その同額を支出するものである。
公益社団法人伊佐農業公社	資源リサイクル畜産環境整備事業(市負担金)	8,713,260	畜産経営に起因する環境汚染防止と畜産経営の合理化を目的とした伊佐堆肥センターは、市とJAが締結した「伊佐堆肥センターに係る管理運営等に関する協定書」に基づきその運営の健全化と安定化を図るもので、機械導入に関しては市90%、JA10%の負担割合となる。
始良・伊佐地域振興局農林水産部	県営農業農村整備事業(事業参加者負担金)	14,000,626	県営農村地域防災事業で、木崎上池(大田)、五反田水路(小木原)、水車放水門(金羽田)、多々良石(青木)の改修を行う。 木崎上池地区：ため池整備工事 五反田地区：用排水施設整備工事 水車地区：放水門整備工事 多々良石：用排水施設整備
鹿児島県水土里サークル活動支援協議会	多面的機能支払交付金事業 (多面的機能支払交付金市町村負担金)	200,819,032	地域共同による農地・農業用水等の資源の保全管理活動への支援を行う共同活動支援交付金と、農業用排水路等の補修や更新などの施設の長寿命化のための活動を支援する向上対策支援交付金について負担する。 農地維持・資源向上(共同) 36組織 資源向上長寿命化 20組織

* 繰越明許費

団体名	事業名	負担金額等(円)	事業内容及びその効果
鹿児島県地域振興公社	畜産基盤再編総合整備事業 (第2始良伊佐地区事業参加者負担金)	4,295,000	飼料基盤の開発整備や農業関係施設の整備を行い、周辺農家と有機的な結合のもとに畜産精算の核となる経営体を創出することで畜産主産地の形成促進を図る。

主な補助金の支出状況は次のとおりである。

団体名	事業名	補助金額(円)	事業内容及びその効果
むらづくり推進委員会・自治会(74件)	むらづくり事業	16,370,000	集落・地区単位で組織するむらづくり推進委員会・自治会の地域課題解決を図る。 むらづくり整備事業：12事業

伊佐市農業再生協議会	米生産調整推進事業	7,325,000	農業経営の安定と国内生産力の確保を図り、食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持することで、稲作農家の経営安定を図る。 経営所得安定対策直接支払推進事業（国庫定額補助） 新たな水田農業確立推進事業（県定額補助）
伊佐ふるさとまつり実行委員会	農政団体等補助金事業（2017伊佐ふるさとまつり）	1,900,000	生産者、消費者、関係機関が一体となり、本市の基幹産業である農業への理解を深め、伊佐市ふるさとまつりを通して本市の活性化を図る。市・JA補助
北さつま農業協同組合ほか3	農業制度資金利子補給事業	1,374,456	農業の振興と農業経営の安定を図るため、制度資金借入者に対する利子補給を行う。県1/2 市1/2
市内中心経営体及び基金協会（1件）	経営体育成交付金事業	481,000	人・農地プランを作成した地域の中心経営体が、経営規模拡大等の多角化に取り組むために必要な施設・機械の融資による導入について支援する。 国5/10以内又は3/10以内
市内中心経営体（3件）	農業農村活性化推進施設整備事業	6,247,000	農業・農村活性化を推進するための事業（県が定める7事業）実施に要する経費に県が予算の範囲内で助成を行う。
青年就農者（9件）	新規就農者育成支援事業（農業次世代人材投資事業）	13,500,000	新規就農者の就農直後の経営確立を支援する資金を助成することで、新規就農者等を増やし農業経営の推進を図る。 国：10/10
市内農林水産業者（2件）	6次産業化支援事業	1,087,000	農林水産物の生産から加工・流通及び販売をするための施設整備を行う農林水産業者に対して、6次産業化を支援し、農林水産物の高付加価値化を促進し、地域経済の活性化を図る。 市：1/2 上限100万円
かぼちゃ栽培農家（15件）	園芸振興事業（かぼちゃ栽培助成事業）	1,455,000	伊佐かぼちゃ栽培農家に、かぼちゃ磨き機導入費を支援し、労働力を軽減させることで、かぼちゃの品質向上と栽培面積の拡大を図る。 かぼちゃ磨き機導入費 市1/3 JA1/3
金山ねぎ栽培農家（5件）	園芸振興事業（金山ねぎ面積拡大事業）	4457,000	伊佐ブランドとして高い評価を得ている金山ねぎの生産者等を掘り起こし、管内ねぎ生産拡大及び土地利用の推進を図る。 出荷調整用機械（上限20万円） 市1/3 JA1/3 苗代 市1/3
農地集積協力者（30件）	農地中間管理事業	21,321,630	県地域振興公社が設置する農地中間管理機構が行う農用地の利用集積事業の事務について業務受託契約を締結。事業実施者に補助金を交付する。 国10/10
ヤンマークレジットサービス㈱	産地パワーアップ事業	14,961,000	産地としての収益力強化に向けた取り組みを支援するもの。地域の担い手に農地集積や機械作業集約を図ることで省力化・低コスト化を推進する。 農業機械リース：機械本体の1/2（国）

肉用牛飼養農家（125件）	畜産関係負担金・補助金事業（伊佐市特定優良種雌牛保留導入事業）	11,630,000	地区内に優良種雌子牛を保留し、母牛改良を推進することで商品価値の高い子牛生産を推進する。
畜産農家（6件）	畜産関係補助金事業（伊佐市牛舎施設整備事業）	2,879,000	経営規模の拡大を希望する畜産農家の畜舎建築に対し助成を行うことで、市内肉用牛総飼養頭数の減少を抑制し、併せて対象農家の経営安定化を図る。 市1/3（上限50万円）
対象地区（18地区）	農地管理事業（市単独土地改良事業）	1,887,000	土地改良施設等の補修を行うことで施設の安定及び用水等を確保する。 市事業費の50%以内（上限20万円）
土地改良区（14件）	ほ場整備事業（農林漁業資金償還金）	114,909,546	県営ほ場整備事業の債務負担分の償還助成を行い、農家の所得向上及び生産意欲向上に寄与する。
土地改良区（9件）	ほ場整備事業（土地改良区施設維持管理助成事業）	10,000,000	土地改良区が管理する農業用施設の内、公共的役割を持つ農業用施設の維持管理費の一部について助成を行うことで施設の機能維持を図る。

* 繰越明許費

団体名	事業名	補助金額（円）	事業内容及びその効果
伊佐市畜産クラスター協議会ほか1	畜産クラスター事業	118,545,000	畜産農家をはじめとする関係者が連携する畜産クラスターの仕組みの活用により地域一体となっておりくみを支援する。 事業件数2件 伊佐市畜産クラスター協議会（橋口勇士） マルイクラスター協議会（中野ファーム）

7 財産等の管理状況

当課所管の土地、建物等はおおむね良好に管理されていることを認めた。

生活改善センターの利用件数

単位：グループ件数

施設名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
大口生活改善センター	28	20	18	12	3	19	24
菱刈生活改善センター	11	4	3	3	0	19	13

施設名	11月	12月	1月	2月	3月	合計
大口生活改善センター	22	14	3	4	12	179
菱刈生活改善センター	4	3	0	1	5	66

8 現地監査について

鳥巢1号線農道舗装補修工事、広域農道白木地区（水道）単独災害復旧工事について現地監査を実施したが、いずれも良好に施工管理されていることを認めた。また、中山間地域等直接支払交付金（永池集落協定）、畜産クラスター事業補助金（伊佐市畜産クラスター協議会 橋口勇士）についても、補助金等の交付目的に沿って適正に運用されていることを認めた。

また、菱刈生活改善センター、菱刈農畜産物処理加工施設を現地監査した結果、いずれも良好に管理運営されていることを認めた。

9 その他

当課が整備保管すべき財務に関する諸帳簿類は、概ね良好に整備されていることを認めた。